

取組事例

所定外労働削減・年休取得促進・多様な正社員・朝型の働き方・テレワーク

JTBフナネット

企業名：株式会社ジェイ・ビー・プランニングネットワーク	所在地：大阪府大阪市
社員数：128名	業種：サービス業

取組の目的：

すべての社員がその能力を十分に発揮し、仕事と生活の調和を図るため、働きやすい雇用環境の整備を行う。

取組の概要：

（現在の取組）

○人事評価への反映

目標設定項目のうち2割をタイムマネジメント(Mottainaiの意識強化)が占め、意識付けのため人事評価に反映させている。

* 設定例：具体的に自己の能力アップや仕事のやり方（改善）等を上司と確認し合った上で、所定外労働時間や総労働時間及び年次有給休暇取得率等の目標を個々に設定している。

○ノー残業デーの運用・徹底

「部毎に毎月2回のノー残業デー」プラス「個人毎に毎月2回のノー残業デー」を設定している。すなわち、毎月4回（平均すれば一週間に1回のペース）のノー残業デーを計画し、実施状況を部内でも確認し合えるよう社内イントラを利用している。部毎にノー残業推進者を決め、部内での声掛けや、社内委員会にて所定外労働時間の現状把握を行っている。

また、時間外労働削減のポスターを作成、掲示し、従業員に周知している。

（今後の取組）

○ 総労働時間の適正化のため、所定外労働時間を前年度実績に対し5%の削減、及び年次有給休暇の取得率70%以上という目標を設定し取り組む。

○ ダイバーシティの観点から、モデルチーム（各部署毎に5～6人）を発足し、新たな取組を行い、効果的な取組については、他の部署でも導入していく。

現状とこれまでの取組の効果：

○所定外労働時間の削減

一人当たりの月平均時間：平成26年度実績は、前年度実績から17.4%削減した（平成25年度：23時間→平成26年度：19時間）。

○年次有給休暇の取得率実績

平成26年度 58%

平成25年度 46%

(H27.5)